



～ 皆輝いていた『知高祭』終了!～



先月17日(土)・18日(日)の両日、台風16号の進路が気になる中で予定通り開催された「第6回知高祭」は、生徒自ら主体的に取り組んだ成果が十分に発揮され、多くの参観者を魅了した素晴らしい学園祭でした。

統一テーマ「青春、So-ガソ! 笑顔満祭 知高祭～瞬間胸にアッ! ムッヨイ～」の通り、一人一人が主人公として輝きを放ち、展示や舞台、イベントの部それぞれの場面において笑顔満載の姿を見ることができました。知念高校の仲間達のチームワークとテーマに込められた熱い思いが直に伝わってくる楽しい一日となりました。

「Team知念」のみんな、君たちは
"Yes, I can!"と"The sky is the limit."
そして"知高PRIDE"を
実際に証明してくれました。
Yes, you did it!



◆ 9月27日(火)6校時目(1・2年生対象)
外務省「高校講座」：西藏盛 益也 氏 講演会 開催
父が本校OB、西原町出身の国際社会で活躍する外務省
外交官兼通訳官から知高生向け熱いエールをもらった。

★10月(神無月 かなづき)



神を祭る月であることから「神の月」とする説が有力で、「無・な」は「の」を意味する助詞にあたる。10月に全国の神々が出雲大社に集まり、出雲以外の地域では神がいなくなることから「神無月(かみなづき)」になったとする説もある。

★ 出雲大社 (いずもたいしや)

島根県出雲市にある神社。御祭神は大國主大神(おおくにぬしのおおみ)で一般的に「だいくさま」として慕われている。10月になると全国の神々が出雲に集まり話し合いがもたれるとされており、この地域だけは「神在月(かみありづき)」と呼ばれているようだ。



★ 七福神 (しちふくじん)

大黒天(だいこくてん)、毘沙門天(びしゃもんてん)、恵比寿天(えびすてん)、寿老人(じゅうろうじん)、福祿寿(ふくろくじゆ)、弁財天(べんざいてん)、布袋尊(ぼだいそん)の七つの神様の総称。七福神を参拝すると七つの災難が除かれ、七つの幸福が授かると言われている。室町時代末期の頃生じ、特に、農民や漁民の信仰として成長し、現代に至っている。



～ 時の言葉 ～

「才能とは
情熱を持続させる
能力のことです。」

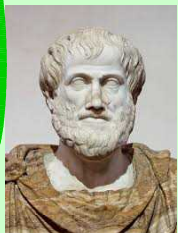


宮崎 駿 (みやざき はやオ) 1941～：東京都出身のアニメーション作家・映画監督・漫画家。学習院大学卒業後、アニメーターとして東映動画に入社。退社後、「ルパン三世」や「アルプスの少女ハイジ」等の制作に関わり、1985年に「スタジオジブリ」を創立。「となりのトトロ」等の数々のヒット作を手掛け現在に至る。

～ English Maxim (名言) ～

"Hope is a waking dream."

「希望とは、目覚めていて抱く夢をいう。」



Aristotle (アリストテレス)：紀元前384～322

古代ギリシアの哲学者プラトンの弟子であり、ソクラテス、プラトンと並ぶ西洋最大の哲学者の一人。その多岐にわたる自然研究の業績から「万学の祖」とも呼ばれ、近代哲学・倫理学に多大な影響を与えた。

… 「素直さ」について考える …

もし注意された時、あなたはそれを素直に受け入れられますか？注意やアドバイスを素直に受け入れるかどうかによって、その人を取り巻く環境やその人の成長にも影響を及ぼします。大切なことは、自分自身がその注意やアドバイスを素直に聴き入れて直そうと努力するかどうかです。「素直」に聴き入れることができる人はどこまでも成長し続けます。「素直」な心とは、「心を開いてモノを見、人の話を聴く」とも言えます。素直な心がないと、うまくいかないことを周りのせいにしてしまい、その場に険悪なムードさえ漂ってきます。

『患者は賢者に学ばず、賢者は愚者にも学ぶ』という諺があるように「愚かな人は賢い人が言った言葉にすら何も学ぶことができないが、賢い人は愚かな人が言ったその一言にも学ぶことができる」のです。

素直さ＝謙虚さとも言えますね。まさに、『実るほど頭(かぶ)を垂れる稲穂かな』です。一流の人とはとても謙虚です。

